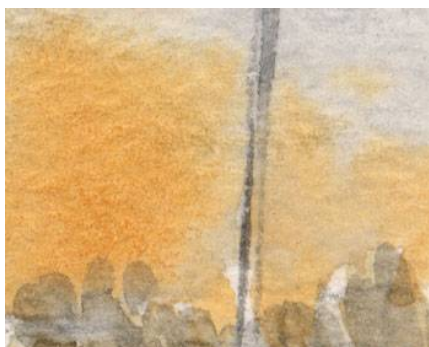


「日々の理科」(第3866号) 2025,-3,-8
水彩画教室 「去りゆく気動車／根室本線 音別駅」
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所
田中 千尋 Chihiro Tanaka

北海道の鉄道は 近年ことごとく廃線になりました 深名線 名寄本線 湧網線 標津線など 北海道の鉄道路線図は明治時代に戻ってしまいました 無人駅も増え続けています 根室本線の「音別駅(おんべつえき)」は 私が訪ねた時はまだ駅員さんもいて「みどりの窓口」も営業していましたが 今は無人駅です 廃線をまぬがれた路線でも 乗降客が一日に数名という駅は どんどん廃止になっています 音別駅のとりにあった「直別駅(ちよくべつえき)」「尺別駅(しやくべつえき)」も今は廃駅です 今年の3月15日のダイヤ改正でも 北海道の駅が5つ(東根室駅 抜海駅など)も姿を消します かつて盛んに北海道の鉄道に乗って旅行した者にとっては 寂しいことです



これが完成した絵です



1、夕焼けの空 ジョンブリアン(肌色)を使います



4、車体の下部 連結用の幌の立体感が難しいです



2、遠くの光景 あまりしっかり描かず 軽妙なタッチで



5、線路の立体感も大切な要素です



3、窓は暗い「ブルーグレー」で 車体の丸みが難しいです



6、いろいろな鉄道設備も 雰囲気を出すのに重要です